

就労支援の現場における

発達障害を持つ方へのCESプログラムの提供の成果と展望

(Communication Enhancement Session:コミュニケーションプログラム)

～ピアスの実践報告より～

ここ2～3年、発達障害を持つ方の就労支援施設の利用が年々増えているという話をいろいろな場で耳にします。ピアスでも数年前に比べ、発達障害をもつ方がより定期的に入所されるようになりました。中にはグループの中でなかなかコミュニケーションがうまく取れず苦勞される方も多かったため、個別対応に加えトレーニングプログラムの改良をその都度行ってきました。しかしご本人達からはもっと周りと円滑にコミュニケーションをとれるようになりたいという切実な思いを聞く場面がたくさんありました。さらに、就職後の定着には担当職員の個別サポートだけよりも、仲間同士の支えあいの方がより良いということは、これまでの就労支援からわかっていたことでした。

以上のことから、発達障害を対象とするいくつかの実践を見学させていただいた結果、24年3月からピアスのCES (Communication Enhancement Session) プログラムをスタートさせました。今回は、発達障害の特性とともにプログラムの概要や期待される効果について、早くから実践されている多摩精神保健総合福祉センターの熊代奈津子先生と講師の中村千城氏に講義をいただく予定です。後半は、ピアスのCES参加者の事例を通して、個人の変化やトレーニングとの連動性、アセスメントの視点での成果や今後の課題・展望等について報告させていただきます。

就労支援に関わらず、発達障害を持つ方たちにグループでのアプローチを実践されている機関、またはこれから提供しようと考えている皆様、多くの参加をお待ちしております。

<日時> 平成25年 3月23日(土) 10時 ～ 12時

<会場> 国立市商業協同組合さくらホール(国立駅南口より徒歩1～2分)
※ お申込みFAX面に地図あり

- <内容>
- ◆ 発達障害についての基礎知識とCESの効果
都立多摩精神総合保健福祉センター 熊代奈津子先生
 - ◆ CESプログラムの概要と特徴
江戸川大学講師
都立多摩精神総合保健福祉センター 発達障害プログラム担当
ピアスCES講師 中村千城氏
 - ◆ ピアスにおけるCESの取り組み ～ 1年間の事例を通して ～
就労移行支援事業所ピアス
 - ◆ 質疑応答

参加お申込み FAX

FAX 番号 042-575-8332

就労移行支援事業所 ピアス 行

※申し込み締め切り 3月15日(金)

定員になり次第、締め切りとさせていただきます

H25年3月23日(土)開催

「就労支援の現場における発達障害を持つ方へのCESプログラムの提供の成果と展望」

●ご氏名●

●ご所属●

●ご住所●

●ご連絡先●

Tel :

Fax :

当日、お聞きになりたいこと、日頃からの悩みなどございましたら、
ご自由にご記入下さい。

